（地Ⅲ126F）

平成２６年９月８日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事　殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

小　森　　貴

デング熱の国内感染症例について（第七報）及び

代々木公園周辺以外の場所におけるデング熱の国内感染症例について

「デング熱の国内感染症例について（第六報）」は、平成２６年９月５日付（地Ⅲ123）をもって貴会宛お送りいたしました。

国内でデング熱に感染した患者が、新たに１１名（最近の海外渡航歴なし）確認され（計６６名）、厚生労働省より各都道府県等衛生主管部（局）宛別添の事務連絡がなされましたので情報提供いたします。

併せて、代々木公園以外の場所でデング熱に感染したと考えられる患者が発生した旨の事務連絡がなされ、この患者の発症前の行動歴及び蚊の刺咬歴等から推定すると、感染場所は、東京都新宿区内の新宿中央公園である可能性が高く、当該患者から検出されたデングウイルスの遺伝子配列は、代々木公園周辺への訪問歴のある患者から検出されたものと一致しているとしております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する情報提供について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

事　　務　　連　　絡
平成 26 年 9 月 5 日

各 { 都道府県 / 保健所設置市 / 特別区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第七報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国内でデング熱に感染した患者が、新たに 11 名（最近の海外渡航歴なし）確認されました（計 66 名）（別添１）。各症例について、関係自治体から、別添２から７までのとおり公表されていますので、情報提供します。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

参考資料

別添１：デング熱国内感染患者　現時点での疫学情報のまとめ（平成26年９月５日 11:00現在）
別添２：群馬県記者発表資料（平成26年９月４日）
別添３：新潟県記者発表資料（平成26年９月４日）
別添４：千葉県記者発表資料（平成26年９月４日）
別添５：埼玉県記者発表資料（平成26年９月４日）
別添６：横浜市記者発表資料（平成26年９月５日）
別添７：東京都記者発表資料（平成26年９月５日）

ホームページ

厚生労働省　デング熱について
（http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html）
国立感染症研究所　デング熱とは
（http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html）

別添１

デング熱国内感染患者　現時点での疫学情報のまとめ

平成26年9月5日11：00現在
国立感染症研究所
ウイルス第一部
感染症疫学センター

症例番号	年齢性別	居住地	医療機関所在地	発症日	代々木公園	蚊の刺咬	備考
1	10代女性	埼玉県	さいたま市	8月20日	行った（8/11，8/14，8/18）	あり	8/27公表
2	20代男性	東京都	東京都新宿区	8月24日	行った（日は未確定）	あり	8/28公表
3	20代女性	埼玉県	埼玉県	8月18日	行った（8/1,4,6,8,11,14,18）	あり	8/28公表
4	10代男性	埼玉県	さいたま市	8月16日	行った（8/9～8/10）	不明	9/1公表
5	50代男性	千葉県	千葉県柏市	8月27日	周辺に行った（8/15，16，17，18，21，23，24，25）	あり（8/23）	9/1公表
6	50代男性	東京都	東京都渋谷区	8月25日	行った（毎日）	あり	9/1公表
7	10代男性	東京都	東京都文京区	8月24日	行った 8/20頃	不明	9/1公表
8	40代女性	東京都	東京都新宿区	不明	行った（8/18）	不明	9/1公表
9	30代女性	東京都	東京都渋谷区	8月24日	行った（毎日）	不明	9/1公表
10	20代男性	東京都	東京都渋谷区	8月17日	行った（8/10頃）	不明	9/1公表
11	10歳未満男児	東京都	東京都渋谷区	8月21日	行った（8/16）	あり	9/1公表

12	10 代 男性	東京都	東京都 新宿区	8 月 18 日	行った (8/11)	不明	9/1 公表
13	30 代 女性	東京都	東京都 新宿区	8 月 23 日	行った (8/10)	不明	9/1 公表
14	40 代 女性	東京都	東京都 新宿区	8 月 28 日	行った (8/20)	不明	9/1 公表
15	30 代 男性	東京都	東京都 渋谷区	8 月 22 日	行った (8/17)	不明	9/1 公表
16	20 代 男性	東京都	東京都 港区	8 月 16 日	行った (8/9～8/10)	不明	9/1 公表
17	20 代 男性	東京都	東京都 江戸川区	8 月 25 日	行った (8/20)	あり	9/1 公表
18	30 代 男性	東京都	東京都 練馬区	8 月 24 日	行った (8/17)	あり	9/1 公表
19	10 代 女性	茨城県	茨城県 つくば市	8 月 23 日	周辺へ行った (8/16～18)	あり	9/1 公表
20	10 代 女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8 月 23 日	代々木公園周辺を通った。 (8/16-18)	覚えて いない	8/31 疑い例 として自治 体が公表
21	20 代 男性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8 月 25 日	行った (8/18)	あり	8/31 疑い例 として自治 体が公表
22	10 代 男性	新潟県	新発田市	8 月 24 日	代々木公園周辺を通った。 (8/20)	あり	8/31 疑い例 として自治 体が公表
23	20 代 女性	東京都	東京都	8 月 26 日	行った (8/21)	あり	9/2 公表
24	10 歳 未満男 児	東京都	東京都	8 月 24 日	行った (8/16，17)	あり	9/2 公表
25	20 代 女性	東京都	東京都	8 月 14 日	行った (8/10)	あり	9/2 公表
26	20 代 男性	東京都	東京都	8 月 25 日	周辺へ行った (不明)	あり	9/2 公表
27	50 代 男性	東京都	東京都	8 月 30 日	行った (不明)	あり	9/2 公表

28	20 代 女性	東京都	東京都	8 月 29 日	行った (週に 5 日程度)	あり	9/2 公表
29	20 代 男性	東京都	東京都	8 月 25 日	行った (8/18)	不明	9/2 公表
30	20 代 男性	青森県	青森市	8 月 25 日	行った (8/19)	あり	9/2 公表
31	10 代 女性	山梨県	山梨県	8 月 23 日	代々木公園周辺 (8/16～18)	あり	9/2 公表
32	10 代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	8 月 30 日	行った (8/25，26)	あり	9/2 公表
33	10 代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	8 月 31 日	行った (8/25，26)	覚えて いない	9/2 公表
34	10 代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	9 月 1 日	行った (8/25，26)	覚えて いない	9/2 公表
35	10 代 男性	愛媛県	愛媛県 宇和島	8 月 14 日	行った (8/5～13)	不明	9/2 自治体が 公表
36	20 代 男性	東京都	岡山県 倉敷市	8 月 24 日	行った (8/14～17 のいずれか)	不明	9/2 疑い例と して自治体 が公表
37	10 代 女性	新潟県	新潟市	8 月 24 日	周辺へ行った (8/16～18)	あり	9/2 自治体が 公表
38	40 代 女性	東京都	東京都	8 月 26 日	行った (8/19)	不明	9/3 公表
39	20 代 女性	東京都	東京都	8 月 26 日	行った (8/21)	あり	9/3 公表
40	70 代 男性	東京都	東京都	8 月 28 日	行った (毎日)	あり	9/3 公表
41	40 代 女性	東京都	東京都	8 月 30 日	行った (毎日)	不明	9/3 公表
42	20 代 女性	東京都	東京都	9 月 1 日	行った (不明)	不明	9/3 公表
43	10 代 女性	東京都	東京都	9 月 1 日	行った (8/27)	あり	9/3 公表
44	40 代 男性	東京都	東京都	8 月 26 日	行った (毎日)	あり	9/3 公表
45	40 代 女性	東京都	東京都	8 月 29 日	周辺へ行った (8/21～24)	あり	9/3 公表

46	40 代 男性	山梨県	山梨県	9 月 1 日	行った (8/26)	あり	9/3 公表
47	40 代 女性	北海道	北海道 札幌市	8 月 29 日	周辺へ行った (8/22)	あり	9/3 公表
48	70 代 男性	千葉県	千葉県 千葉市	8 月 24 日	行った (8 月中に複数回)	不明	9/3 自治体が 公表
49	20 代 女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8 月 28 日	行った (8/17, 24)	あり	9/4 公表
50	20 代 女性	東京都	東京都	8 月 14 日	行った (8/9)	あり	9/4 公表
51	10 代 女性	東京都	東京都	8 月 28 日	行った (8/22)	不明	9/4 公表
52	20 代 女性	東京都	東京都	8 月 12 日	行った (8/4)	あり	9/4 公表
53	30 代 男性	東京都	東京都	9 月 2 日	行った (8/27)	あり	9/4 公表
54	70 代 女性	東京都	東京都	8 月 29 日	行った (不明)	不明	9/4 公表
55	60 代 男性	東京都	東京都	8 月 26 日	行った (毎日)	あり	9/4 公表
56	10 代 男性	群馬県	群馬県	8 月 29 日	行った (8/23)	あり	9/4 自治体が 公表
57	30 代 女性	新潟県	新潟県	8 月 26 日	周辺へ行った (8/22)	不明	9/4 自治体が 公表
58	20 代 女性	千葉県	千葉県	8 月 31 日	周辺へ行った (8/22)	あり	9/4 自治体が 公表
59	40 代 男性	埼玉県	埼玉県	8 月 27 日	行った (8/25)	あり	9/4 自治体が 公表
60	30 代 女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	9 月 2 日	行った (8/26)	あり	9/5 公表
61	20 代 女性	東京都	東京都	8 月 28 日	行った (不明)	あり	9/5 公表
62	10 歳未 満男児	東京都	東京都	9 月 1 日	行った (8/22)	あり	9/5 公表

63	10 代 女性	東京都	東京都	8 月 28 日	周辺へ行った (8/20～/24)	あり	9/5 公表
64	20 代 女性	東京都	東京都	9 月 3 日	周辺へ行った (8/28)	あり	9/5 公表
65	70 代 男性	東京都	東京都	9 月 1 日	行った (週に 2 回)	あり	9/5 公表
66	40 代 男性	東京都	東京都	9 月 1 日	周辺へ行った (不明)	あり	9/5 公表

別添2　群馬県記者発表資料

平成２６年９月４日
健康福祉部保健予防課
新型インフルエンザ対策係（内２６１８）

デング熱の国内感染症例の発生について

１　概要

平成２６年９月４日、県内医療機関から海外渡航歴がないデング熱患者の届出がありました。
患者は、現在入院中ですが、快方に向かっています。

２　患者について

（１）年齢、性別：１０代、男性
（２）住　　所：みどり市
（３）海外渡航歴：なし
（４）蚊の刺咬歴：８月２３日頃
（５）症　　状：発熱、頭痛、全身倦怠感、食欲不振、顔面紅潮、発疹

３　患者の経過

８月２９日（金）悪寒、発熱（３９．５℃）にて発症。
８月３０日（土）発赤と発熱のため、桐生市内の医療機関を受診する。
９月　２日（火）高熱が続くため、再度医療機関を受診、入院となる。
９月　３日（水）デング熱を疑い、県衛生環境研究所でＰＣＲ検査を開始する。
９月　４日（木）ＰＣＲ検査の結果、陽性となり届出となる。

４　推定感染地域

関係者調査の結果、本件患者が発症前に都立代々木公園付近において蚊に刺されたことが確認されていること、海外渡航歴がないこと及び同公園での感染が疑われる事例が発生していることから、当該地域での感染の可能性が疑われる。

５　県の対応

・県内の医療機関へ本事例について情報提供し、デング熱を疑う患者が受診した場合には保健福祉事務所（保健所）へ報告していただくよう、再度周知します。
・県民からの相談は、県内の保健福祉事務所（保健所）で引き続き受け付けております。

【 県民の皆様へ 】

〇どんな病気？

・デング熱は、デングウイルスが感染しておこる急性の熱性感染症です。
・潜伏期間は２～１５日、多くは３～７日です。
・発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹などが主な特徴です。
・ワクチンやウイルスに対する薬はないため、対症療法となります。
・まれに重症化して、出血傾向やショック症状が見られることがあります。
・感染した場合も、多くの場合、一週間前後で回復すると言われていますので、過度な心配は必要ありません。
・ヒトからヒトではなく、患者から血を吸った蚊が媒介して、他の人に感染します。
・蚊に刺されて急な発熱等の症状がある場合は、かかりつけの医療機関などを受診してください。

〇予防方法は？

国内では、ヒトスジシマカ（ヤブ蚊）がデング熱を媒介する可能性があります。
・屋外では長袖、長ズボンを着用するなど、肌の露出をできるだけ避けることや虫刺され防止薬を適切に使用する、室内も蚊の駆除を心がけるなど、蚊に刺されないような工夫をしてください。
・蚊の幼虫の発生源を作らないように注意してください（蚊は、水辺に産卵するため、下水溝、廃タイヤの中や水桶等。）

【参考ホームページ】
厚生労働省　http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html
国立感染症研究所 http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html

別添3

新潟県報道資料

新潟県

平成２６年９月４日
福祉保健部健康対策課

デング熱の国内感染症例の発生について

１　概要

平成26年９月４日、三条地域振興局管内の医療機関からデング熱を疑う患者の報告があり、県保健環境科学研究所で血液検査を実施したところ、陽性となりました。

当該患者は海外渡航歴がなく、８月22日に東京都の代々木公園周辺に行ったことが確認されています。

２　患者について

(1) 年齢等　　：30 歳代　女性
(2) 海外渡航歴：なし
(3) 蚊の刺咬歴：不明
(4) 発症・受診：８月 26 日発症、受診
(5) 症状　　：発熱、発疹、嘔気
(6) 検査・診断：９月４日　県保健環境科学研究所の血液検査で陽性

３　県の取組

(1) 医療機関との連携

医療機関にデング熱の診療マニュアルを配布し、疑い例については、保健所への報告を依頼しています。

(2) 相談窓口の設置

デング熱に関する相談窓口を、健康対策課内に開設しています。

なお、蚊に刺されて、発熱、発疹等の症状がある場合は、かかりつけの医療機関などを受診してください。

健康対策課　電話（直通）025-280-5200
開設時間　午前８時30分から午後５時15分（土曜、日曜、祝日を含む）

(3) 注意喚起

・市町村教育委員会、県立学校及び私立学校に、感染防止の対応等について周知しています。
・ホームページにより、感染防止の対応等について情報提供しています。

４　デング熱について

(1)概要

・蚊が媒介するウイルスによる疾患で、アジア、中南米、アフリカ等の世界の広範な地域で流行しています。
・ヒトが感染しても、発症する頻度は 10 %から 50 %で、発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹等が症状として現れます。
・ヒト（患者）― 蚊 ―ヒト という経路で蚊を媒介して感染しますので、ヒトからヒトに直接感染することはありません。

(2)症状
・突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹等が現れます。
・潜伏期間は 2 日から 15 日と言われており、多くは 3 日から 7 日で発症します。
（潜伏期：ウイルスを持つ蚊に刺されてから、症状が出るまでの期間）
・予後は比較的良好な感染症です。
・まれに重症化して、出血やショック症状を呈するデング出血熱に移行することがあります。

(3)治療法
・特異的な治療法はなく、対症療法が主体となります。
・現在のところ、有効な抗ウイルス薬はありません。

(4) 予防法
・国内では、ヒトスジシマカ（主に日中で屋外で吸血する）がデング熱を媒介する可能性があります。
・蚊との接触を避け、刺されないようにすることが重要です。
・具体的には、次のことが挙げられます。
①長袖、長ズボンを着用するなど、屋外の作業において、肌の露出をなるべく避ける。
②虫よけ剤等を使用し、蚊を寄せ付けないようする。
③室内の蚊の駆除を心掛ける。
④蚊の幼虫の発生源を作らないように注意する。
蚊は、水辺に産卵する。下水溝、廃タイヤの中や水桶等の人工的な環境下においても産卵し、増殖する。

(5) 参考
デング熱の県内発生状況（新潟市を含む）
(1)海外感染症例
平成 18 年　1 人
平成 20 年　1 人
平成 22 年　1 人
(2)国内感染症例
平成 26 年　3 人（9 月 4 日現在）

本件についての問い合わせ先
福祉保健部　健康対策課　伊藤
TEL　025-280-5339（内線　2707）

別添4

平成 26 年9月4日
千葉県健康福祉部
疾病対策課
043-223-2672

感染症予防のための情報提供について

病　　名	デング熱（国内感染症例）		
住　　所	市川市	年齢・性別	２０歳代　・　女性
症　状　等	頭痛・発熱・筋肉痛・発疹・血小板減少・白血球減少	行動歴等	１か月以内の海外渡航なし ８月 22 日に代々木公園周辺を訪問
発病年月日	平成２６年８月３１日	届出年月日	平成 26 年９月４日

市川市在住の２０歳代の女性が、８月３１日に頭痛、発熱、咳を呈し、９月１日に市川市内の医療機関を受診した。

症状改善せず、９月４日に浦安市内の医療機関を紹介され同日入院となった。

同日、千葉県衛生研究所で実施した血液検査の結果から、デング熱と診断され、医療機関から市川保健所にデング熱の発生届があった。

当該患者に対する調査の結果、１か月以内の海外渡航歴はなく、８月２２日に代々木公園周辺を訪問していたことを確認した。

〔患者発生の経過〕

８月２２日	代々木公園周辺を訪問。
８月 31 日	頭痛、発熱、咳を発症。
９月　１日	市川市内の医療機関を受診したが、症状改善せず。
９月　３日	市川市内の別の医療機関を受診。
９月　４日	上記医療機関を受診し、浦安市内の医療機関を紹介され受診。入院となった。
同　　日	県衛生研究所の検査結果によりデング熱と診断され、医療機関より市川保健所が発生届を受理。

〔県内の発生状況（デング熱届出数）〕　　＊（　）内は国内感染例

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
千葉県	７	２７	４	１４	２０	９（３）
全　国	９３	２４４	１１３	２２１	２４９	－

（平成２６年の千葉県分は９月４日現在（本件分を含む）。全国分は集計中。）

（県民の皆様へ）

戸外に出るときは、長袖、長ズボンを着用するなど肌の露出をなるべく避け、虫さされ防止薬を適正に使用するなど、蚊にさされないような工夫を心がけてください。

蚊に刺された後、3～7 日程度で高熱がみられた時は、早めに医療機関を受診して下さい。

また、デング熱に関するご相談は、最寄りの保健所へ御相談下さい。

【参考】

デング熱とは

1　発生状況

- アジア、中南米、アフリカなど熱帯･亜熱帯に広くみられる。
- 60 年以上､国内における感染報告はなかったが､2014 年 8 月以降報告が続いている。

2　感染経路

- ヒトからヒトの直接的な感染はない。
- 患者を刺し、ウイルスを保有した蚊が媒介して感染が広がる。

3　潜伏期間

- 3～7 日が多い。

4　症状

- 突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹。
- 感染しても発症する頻度は 10～50％。
- 予後は比較的良好だがまれに重症化することがある。
- 潜伏期間は 2～15 日と言われており、多くは 3～7 日で発症する。

5　治療

- 対症療法を行う。
- 有効な抗ウイルス薬はない

6　予防法

- 長袖、長ズボンを着用し、素肌でのサンダル履き等は避ける。
- 虫除け剤の使用等によって、屋外だけではなく屋内でも蚊に刺されないように注意する。
- 室内の蚊の駆除を心がける。
- 蚊幼虫の発生源を作らないように注意する。
- 有効なワクチンはない

別添5

埼玉県

＜報道発表資料＞

保健医療部　疾病対策課
感染症・新型インフルエンザ対策担当
岡部
直通 048-830-3557
代表 048-824-2111 内線 3589
E-mail: a3590@pref.saitama.lg.jp

平成２６年９月４日

デング熱の国内感染症例の発生について

１　概　要

埼玉県内の医療機関をデング熱への罹患の疑いで受診している患者について、県衛生研究所で検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました。

当該患者は、代々木公園周辺で蚊に刺されてデング熱に感染したと考えられます。

２　患者について

年　齢　等　埼玉県在住、４０歳代、男性
海外渡航歴　なし
発症・受診　８月２７日発症、８月２８日医療機関受診、外来治療中
症　　状　発熱、頭痛、関節痛、倦怠感、発疹
検査・診断　９月４日に県衛生研究所で確認検査を行ったところ、デング熱陽性の結果が得られた。
蚊の刺咬歴　８月２５日、都立代々木公園周辺

３　県民の皆様へ

蚊に刺され、発熱等の症状がある方は、早めに医療機関を受診し、医師にその旨をお伝えください。

４　関連情報

これまでの患者発生状況

（１）全国

９月４日までに、患者計５５名が東京都立代々木公園を推定感染地域とするデング熱の国内感染症例として確認されています。

（２）本県

埼玉県内では、９月４日までに４名がデング熱の国内感染症例として確認されています（さいたま市発表分を含む）。

＜参　考＞

○　関連リンク

厚生労働省　デング熱について

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

国立感染症研究所　デング熱とは

http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html

別添6

横　浜　市　記　者　発　表　資　料

平　成　２６　年　９　月　５　日
横 浜 市 保 健 所 健 康 安 全 課

デング熱国内感染例の発生について（第３報）

平成 26 年９月４日に、市内医療機関からデング熱患者の届出が横浜市保健所に提出され、患者の発生が確認されましたのでお知らせします。

関係者調査の結果、患者には最近１か月以内の海外渡航歴はなく、８月 26 日に都立代々木公園にて蚊に刺されたことが確認されています。

１　患者について

居住地	年齢	性別	最近１か月以内の海外渡航歴	症状	発症日	入院の有無
緑区	30 歳代	女	なし	発熱（39.0℃）、頭痛、筋肉痛、関節痛、吐気等	９月２日	有

２　推定感染地域

関係者調査の結果、患者は８月 26 日に都立代々木公園にて蚊に刺されたことが確認されています。また、他にも都立代々木公園周辺に出かけたデング熱患者が複数発生していることが確認されています。

このことから、都立代々木公園においてデングウイルスを保有している蚊に刺されて感染した可能性が疑われます。

３　市民の皆さまへ

・日本国内で海外渡航歴のないデング熱の患者（国内感染）が複数発生していますが、いずれも都立代々木公園周辺の蚊による感染と推定され、横浜市内で蚊に刺されたことによる感染は確認されていません。
・海外の流行地域（主に熱帯・亜熱帯地域）に渡航される方は蚊に刺されないように注意することはもちろん、国内でも蚊に刺されないように注意することが大切です。
・ヤブ蚊に刺されて高熱が続いた場合には、蚊に刺されないように注意して、かかりつけの医療機関を受診してください。
・症状は、ヤブ蚊に刺されてから概ね３日から７日で、突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛、発疹等が現れます。

４　デング熱について

デング熱は人から人に直接感染する病気ではありません。ウイルスに感染した患者を蚊が吸血すると蚊の体内でウイルスが増殖し、その蚊が他者を吸血することではじめて感染します。また、感染した場合も、一般に一週間前後の経過で回復すると言われています。

別添　　横浜市内のヒトスジシマカ成虫生息状況調査結果（平成 26 年６～８月中間報告）

お問合せ先
横浜市保健所健康安全課長　　岩田　眞美　　Tel 045-671-2442、2467

別添7　東京都記者発表資料

平成２６年９月５日
福　祉　保　健　局

デング熱の国内感染症例について（第６報）

都内医療機関から、新たに海外渡航歴がないデング熱患者６名の届出がありました。

患者はいずれも都立代々木公園及びその周辺に訪問等をしていたことが確認されています。

なお、現時点で重篤な症状を呈する患者は確認されておりません。

９月４日に届出のあった患者の概要及び専用相談電話の実績について、以下のとおりお知らせします。

１　患者について

	届出受理日	年代性別	発症日	推定感染日
1	９／４	２０代女性	８／２８	不明
2	９／４	１０歳未満男児	９／１	８／２２
3	９／４	１０代女性	８／２８	８／２０
4	９／４	２０代女性	９／３	８／２８
5	９／４	７０代男性	９／１	８／２７
6	９／４	４０代男性	９／１	不明

報道発表済みの患者数３５名

２　専用相談電話実績（電話番号　０３－５３２０－４１７９）

８／２８（木）～９／３（水）	９／４（木）	合計
６３５	１７７	８１２

平日午前９時から午後７時まで

なお、９月６日（土）及び７日（日）は午前９時から午後５時まで相談電話を開設します。

３　その他

代々木公園に近接する明治神宮についても、公衆衛生の観点から、渋谷区、国と連携して、蚊の駆除を実施します。明治神宮は、豊かな自然を擁し、生態系に配慮する必要があることから、本日、専門家の協力を得て現地調査を行い、蚊の駆除方法や場所について助言をいただいた上で、順次、蚊の駆除を行う予定です。

事　務　連　絡
平成２６年９月５日

各 { 都道府県 / 保健所設置市 / 特別区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

代々木公園周辺以外の場所におけるデング熱の国内感染症例について

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、代々木公園以外の場所でデング熱に感染したと考えられる患者が発生した旨、埼玉県から情報提供がありました。国立感染症研究所においても確認検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました（別添１、２）。

この患者の発症前の行動歴及び蚊の刺咬歴等から推定すると、感染場所は、東京都新宿区内の新宿中央公園である可能性が高いと考えられます。また、当該患者から検出されたデングウイルスの遺伝子配列は、代々木公園周辺への訪問歴のある患者から検出されたものと一致しました。

この事例を受け、新宿中央公園を所管する新宿区は、公園利用者への注意喚起を行っているほか、国立感染症研究所の専門家とともに、公園内の蚊の調査を行っています。この調査結果に基づき、早急に園内の蚊の駆除等の対策が取られる予定です（別添３）。

また、厚生労働省では、今後のデング熱に関する対策を協議するため、東京都、特別区及び関係機関を招き、緊急の対策会議を９月６日（土）午前10時から開催することとしています。その結果については、後日、情報提供いたします。

別添１：患者に関する情報
別添２：埼玉県記者発表資料
別添３：新宿区記者発表資料

ホームページ
厚生労働省　デング熱について
（http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html）
国立感染症研究所　デング熱とは
（http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html）

別添１

患者に関する情報

- 患者は、埼玉県在住の 30 代男性。
- 直近の海外渡航歴無し。
- ８月 30 日、突然の頭痛、発熱により発症。
- ９月１日、埼玉県内の医療機関を受診。その後、通院治療。
- ９月４日、埼玉県から、デング熱疑い患者について、厚生労働省に情報提供あり。
- ９月４日、患者の血液検体を国立感染症研究所に搬入し、確認検査を実施したところ、同月５日にデング熱陽性の結果が得られた。
- 現在、患者の容態は安定している。

別添2

埼玉県

＜報道発表資料＞

保健医療部　疾病対策課
感染症・新型インフルエンザ対策担当
岡部
直通 048-830-3557
代表 048-824-2111 内線 3589
E-mail: a3590@pref.saitama.lg.jp

平成２６年９月５日

デング熱の国内感染症例の発生について

１　概　要

埼玉県内の医療機関をデング熱への罹患の疑いで受診していた患者について、国立感染症研究所で検査を実施したところ、デング熱の患者であることが確認されました。

当該患者は、疫学調査の結果、都立代々木公園及びその周辺での蚊の刺咬歴は確認できませんでした。

この患者の発症前の行動歴及び蚊の刺咬歴等から推定すると、感染場所は、東京都新宿区の新宿中央公園である可能性が疑われます。

２　患者について

年　齢　等　埼玉県在住、３０歳代、男性
海外渡航歴　なし
発症・受診　８月３０日発症、９月１日医療機関受診、外来治療中
症　　状　頭痛、発熱等。容態は安定している。
検査・診断　９月５日に国立感染症研究所で確認検査を行ったところ、デング熱陽性の結果が得られた。
蚊の刺咬歴　８月１８日、２０日、２１日、２２日、２６日、新宿区立新宿中央公園

３　県民の皆様へ

デング熱に感染しても、重症化する場合はまれです。蚊に刺されてから３～７日程度で、高熱のほか頭痛、目の痛み、関節痛等の症状が見られれば、デング熱の可能性もあるため、早めに医療機関を受診してください。

屋外での作業は肌の露出を避け、虫よけ剤を使用するなど、蚊を寄せ付けない対策を講じるようにしましょう。

４　これまでの本県関係患者発生状況

埼玉県内では、９月５日までに５名がデング熱の国内感染症例として確認されています（さいたま市発表分を含む）。

５　お問い合わせについて

本事案については、本日、厚生労働省がプレスリリースを行っています。

県民の皆様、国民の皆様への正確な情報提供等、慎重な対応を行うため、厚生労働省と協議の上、厚生労働省が情報の一元管理を行うこととしておりますので、詳細は厚生労働省健康局結核感染症課にお問い合わせくださるようお願いします。

なお、県では、厚生労働省及び関係自治体と協力して疫学調査を進めてまいります。

厚生労働省健康局結核感染症課
（代表）０３－５２５３－１１１１
感染症情報管理室長　中嶋　建介　（内線２３８９）
課長補佐　難波江　功二　（内線２３７３）

＜参　考＞

○　関連リンク

埼玉県　デング熱についてお知らせします。
http://www.pref.saitama.lg.jp/page/dengue.html

厚生労働省　デング熱について
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html

国立感染症研究所　デング熱とは
http://www.nih.go.jp/niid/ja/encycropedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html

別添３

平成 26 年 9 月 5 日(金)
新宿区定例記者会見資料
健　　康　　部
みどり土木部

新宿中央公園で感染した可能性があるデング熱について

新宿中央公園で感染した可能性のあるデング熱の感染症例について、次のとおり対応します。

１　患者の概要（埼玉県：平成 26 年 9 月 5 日発表）

年　齢　等：埼玉県在住、30 歳代、男性
海外渡航歴：なし
発症・受診：８月 30 日発症、9 月 1 日医療機関受診、外来治療中
症　　状：発熱、頭痛等
検査・診断：9 月 5 日に国立感染症研究所で確認検査を行ったところ、デング熱陽性の結果が得られた。

２　デング熱発生に伴う区の対応について

- 新宿中央公園における蚊の発生状況調査（国立感染症研究所の協力による）
- 新宿中央公園内の蚊の駆除作業（薬剤散布及び雨水ますの清掃）
- 新宿中央公園における注意喚起の看板の設置及び園内放送等
- 区ホームページ及びチラシによる注意喚起
- デング熱に関する症状、予防方法、蚊の駆除等の方法についての相談
  （相談については別紙を参照）

デング熱に関する相談対応について

１　新宿区の相談対応

（１）デング熱に関すること

９月５日（金） 午前９時～午後７時	●デング熱（症状、流行状況、予防方法等）について 保健予防課保健相談係　℡5273-3862 ●蚊の駆除等の方法について 衛生課環境衛生第一係　℡5273-3841 衛生課環境衛生第二係　℡5273-3845
９月６日（土） ９月７日（日） 午前９時～午後５時	
９月８日（月）以降の平日 午前９時～午後５時	●デング熱（症状、流行状況、予防方法等）について 保健予防課保健相談係　℡5273-3862 牛込保健センター保健サービス係　℡3260-6231 四谷保健センター保健サービス係　℡3351-5161 東新宿保健センター保健サービス係　℡3200-1026 落合保健センター保健サービス係　℡3952-7161 ●蚊の駆除等の方法について 衛生課環境衛生第一係　℡5273-3841 衛生課環境衛生第二係　℡5273-3845

（２）新宿中央公園に関すること

９月５日（金）午前９時～午後７時	みどり土木部みどり公園課公園管理係 ℡5273 - 3914
９月６日（土）・９月７日（日） 午前９時～午後５時	
９月８日（月）以降の平日 午前９時～午後５時	

２　東京都の相談対応

平日 午前９時～午後７時	東京都の専用相談電話　℡5320 - 4179
９月６日（土） ９月７日（日） 午前９時～午後５時	